

磐城時報

編集者 石城郡平町紺屋町十四
印刷所 石城郡平町紺屋町十四
電話 二四三
代印所 石城郡平町紺屋町十四
電話 二四三
代印所 石城郡平町紺屋町十四
電話 二四三
代印所 石城郡平町紺屋町十四
電話 二四三

けふ震災記念日

各官廳並に一般家庭で一分間黙禱

けふ九月一日は大正十二年關東地方大震災の十週年紀念日に當つてゐるので平町では町役場が主体となり各學校校長、青年團、青年訓練所、その他各種團體に依頼し「酒なし日」「反省の日」「黙禱の日」の三項を實施せしめた。而して午前十一時五十八分には各官廳並に各家庭に於ては震災犠牲者の冥福を祈ると同時に互に反省して難局を打開するやう一分間黙禱を行つた。

農林省技師

害虫視察

農林省高橋技師は三十一日來平石城郡下の害蟲棲息状態を調査した。

四倉蘭市場

きのふ二千圓 最高四十七圓

四倉蘭市場三十一日取引は二千三百三十四圓で最高四十七圓五十二錢、最低三十二圓五十五圓、均四十一圓二十二錢である。

石城町村長

評議員會

石城町村長會評議員會は一日午郡草野村消防組頭阿部勝藏氏は前十時から平町役場に開き石城家事上の都合に依り辭職をなした。郡出身滿洲兵慰問の件、失業救後任として同村大字赤沼字館場濟土木事業の件に就て打合せた。新妻孝次郎氏任命された。

傳馬船轉覆し

漁夫一名行衛不明 水難救濟會で非常召集

四倉町字新町漁夫楠本福太郎（絶りつゝいてゐる處を坂本氏經營四〇）同町根本武次（三三）の兩大船網漁船に救助されたが、根名は一日朝傳馬船に乗つて四倉本武次は行衛不明となつたので港沖で漁業中八時頃突然激浪同町水難救濟會では會員の非常浪に遭ひ轉覆し福太郎は船体に召集を行つて捜索中である。

警女体育部

水戸に遠征

既報警女高等女學校競技部は來る十一日水戸市に華々しく開催される同市各女學校體育大會に參加する出場選手は左の如く決定した。

- ▲五十米 四家ヨシ、加藤菊枝、片寄富恵、石島とみ、柏原和子、豊谷孝子、大平かつえ、野木悦子
- ▲走巾跳 吉田ふみ、赤塚ちよ子、鈴木かね
- ▲バスケットボール 石島とみ、松田貞子
- ▲庭球 石川きよ子、長瀬たまみ、菅本しめ、前田しめ、戸來綾子、松長道
- ▲籠球 荒垣とよ、安積よしの、下山田たい、橋本てい、橋本おる、豊野信子、白土喜恵、村上千代子、吉田泰子
- ▲排球 川又かね、長千代、泉まさ、蘭部正子、飛田とみ子、蛭田ふく、佐藤たま子、佐藤富美、石井滋子、渡邊歌子、大河原とし、志賀幸子

満洲から歸國した

看護婦清谷ハルさん 平町各種團體發起てあす歓迎會を開く

平町南町看護婦會看護婦好間は火消壺の不始末で損害七百五十圓出身清谷ハルさんは日本赤十字會村出身看護婦として満洲に渡り鐵嶺病院に於て傷病兵の看護に従事してゐたが、今回任務を終えて歸國したので在郷軍人會、青年團、愛國婦人會、女子青年團等が發起となり二日午後四時から平町マルトモホールで歓迎を兼ね慰勞會を開く事になった。會費五十圓で多數參加を希望する。

夏井川で溺死

石城傳へられてゐる平湯本間傾城

郡赤井村字清田一美三男佐藤美工費一萬四千餘圓を以て平町堀江組が請負ふ事となり今日から工事に着手する。

職業紹介所に泣込む

悲慘な人々の群

涙なしには聞かれぬ哀話

平窪の火事

消壺の火から 三十一日午後平職業紹介所へ「石城郡平窪村大字下平窪字八木内二十番地農業金成キセ方から一棟を焼き十時鐘火した、原因

赤井嶽藥師祭

不景氣ながら大繁昌

きのふの人出七萬人

警城地方第一の靈場關加井嶽藥師の大祭のきのふは好天氣にめぐまれて登山口より本山まで一里の山道は人の波で一杯だ、不景氣風なぞ微塵も吹かない賑やかな。既報の如く平窪では七本の臨時列車を運轉して赤井嶽に大童となり、一方自動車屋さんは何の鐵道！といふ譯で十八臺が雜踏を繰つて大量輸送に狂奔した。登山口の掛茶屋の主人公は曰く

兎に角御覽の通りの人出です。ザット今朝から約七萬でしよう。

妻子三名を殘して

茶の湯の師匠と駈落

東京府下荏原郡戸塚町村出賢助十八小田野正右衛門（二七）は方同居人玉田萬藏（三八）は妻子三人を殘して同町生花、茶の湯の師匠鎌田アイ（三三）と去る廿三日手に手を取つて出奔行衛を淵英雄（二二）外二名とさういふくらまして居たが、此程石城郡事から口論の未だり合ひの喧嘩となり小田野は持つてゐたステッキで五味洲の頭部その他を毆打し全治三週間の打撲傷を負はせたので平署へ檢舉取調へられた。

豚コレラ

平町に來る

石城郡勿來町に豚コレラ發生以來郡下各地に續發蔓延し江名町ではまた二頭の斃死を見向獨嶽を極めてゐる折柄三十日平町堤の内に斃死した豚ありコレラ發生で極度に神経をこがらしラ檢疫の結果眞豚コレラと判明狼狽し附近養豚の豫防注射を絶対禁止して警戒中である。

工事に着手

傾城トネル

鷹のトネルとして幾々危険を傳へられてゐる平湯本間傾城堀坂トネルの切開工事は愈々進んで一萬四千餘圓を以て平町堀江組が請負ふ事となり今日から工事に着手する。

杖で殴る

松竹浦田 麗人の微笑

松竹浦田 麗人、八雲恵美子、岩田祐吉、大正三十四年

杖で殴る

平町字南

無銭飲食で

余罪發覺

平町胡澤澤菓子商赤津勇造(二八)は三十日夜小名濱町字上町飲食店鈴木ウメ方に登樓し六圓八十錢の無銭飲食をなし平署に捕はれたが、取調べた處植田町で自轉車二臺を窃取した事自白した。

▲勿來町下水問題

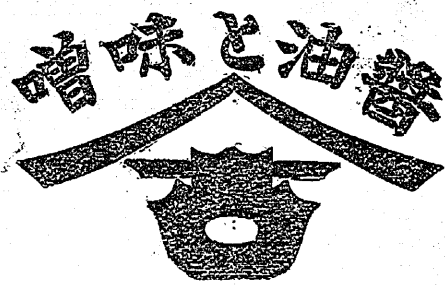
石城郡勿來町窪田は最近戸口増加に依り漸次發展の途にありながら従來下水道がなかつたため豫てからの必要を叫ばれて

胃腸科
 内科 専門
 十二指 虫腸病 腸病 胃性
 婦人病 淋病
 皮膚病 専門
松村
 院 醫科
 (七〇一話電) 町南町平

したが、此程愈々町内各戸の寄附と若干の町費支出に依つて開鑿する事に決し目下各町内でそれ〴〵測量其他準備中である

▲酌婦漁夫と逃走

安達郡二本松町料理店安齋佐吉方抱酌婦畑中シン(二二八)は前借五百餘圓を踏んで廿五日借夫自稱石城郡江名町漁夫佐山某と駆落したので卅日抱え主から平署へ搜索方願出た。



福島縣平町
山崎合名會社
 電話(營業部専用)二〇七番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

消費節約
 品質 家庭染料
みやぶ染
 平町一丁目
 特約店 大平や薬店
 電話四六二番

強力殺虫殺蛆液
 (うじ殺し薬)
 ペトリン 一瓶五十錢

▽超強力にして發火の憂なく廉價使用簡易
 △便所、塵芥箱、床下、下水等に三十倍に溶解して撒布

平町字四町目
 特約店 **小野薬店**
 電話百四十四番

病室完備
 平町南町
光線科
 上田外科醫院
 電話一二九番
 入院應需

例年の通り

氷水 始めました

多少に拘らず御用命御引立の程願上ます。

特製
 アイスクリーム(山盛) 金十錢
 あづきアイス(同) 金五錢
 ミルクセイキ(同) 金十五錢
 ソーダ水 金十錢

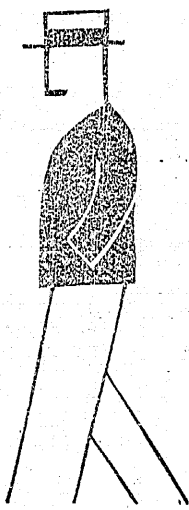
其他氷水各種
 出前迅速

平町一丁目
藤寅
 電話一四二番

夏服

軽くサラリとした新製品を豊富に取揃へました。

- シルクポラー三層... ¥17.00
- シルクポラー上下... ¥12.00
- トルビカル上下... ¥7.50
- 黒セル 上衣... ¥3.00
- 純毛白セル ぼん... ¥2.50
- 白直衣... ¥1.20



ふかや洋服店 平三 電話203

貸切御用命
 三井自動車部へ
 電話六八五番
 乗合は 好間・合戸・澤渡方面行

氷の御用は

電話四六七番へ

勿來製氷會社一手販賣

平二丁目 魚清氷卸部
 警察署通り

支店 江名濱築港内
 電話六十九番

涼味百パーセント... 菊地の白靴

お若い方にノーフル型
 最新角型はモダン好み
 お中年のお方は先細型
 とてもシイクで値が安い

当店自慢のリネンシューズ
 三、二〇ヨリ... 五圓マデ

平四 **菊地靴靴店**
 電話(呼)四三六

トマ水防生學小

入學進級のわ子様方へ
 完全なツルヤの
防水マントを
 耐久三年以上

二尺 一圓四十錢
 二尺二寸 一圓六十錢
 二尺四寸 一圓八十錢

中ゴム合セ別誂マント
 進入生用

平四 ツルヤ 電話一四〇
 男 二圓三十錢
 女 二圓三十錢